

## 最新！宗教情報 // No. 6

## ◎米のメガチャーチ、45歳未満層に人気

【CJC=東京】米国では「メガチャーチ」が若手成人層にとって魅力的な存在になっており、礼拝に来る人が増えている。「メガチャーチ」のほとんどがプロテスタント、特にペンテコステ派系だが、特定の教派に属さないものが多い。

メガチャーチ12教会に出席している2万4900人の回答を元にした調査をテキサス州ダラスの『リーダーシップ・ネットワーク』とハートフォード神学校宗教調査研究所(コネチカット州)が行い、その結果を6月9日発表した。

2000人以上が毎週礼拝に出席する所を「メガチャーチ」と規定すると、その礼拝に参加する成人の約62%が45歳未満。全教会規模の35%と比較して、若手のメガチャーチ指向が目立つ。また3分の1近くが未婚の独身者。プロテスタント全体では10分の1に留まっている。

「メガチャーチ」出席者の6%はこれまで礼拝に出たことがない。地域の他の教会から替わった人が44%、遠い教会から転会した人が28%、しばらく礼拝から遠ざかっていた人は18%だった。

「これまでの礼拝ではなく、現代的、大規模、順序も専門的でハイテクも駆使しているような新しい体験をしたい人をメガチャーチが引き付けている」とスコット・スンマ氏。ハートフォード神学校で宗教社会学を講じている。メガチャーチの急成長ぶりに着目して研究を進めて来た。「あなたの思っている人ではない=アメリカのメガチャーチに出席する人の真相」という本の著者。

「3割近くは以前には遠くにある教会から来ている。コミュニティに加わり、伝道、小グループなどにすぐにも関わりたい人たちだ」と言うスンマ氏。メガチャーチの参加者の多くが他人と一緒に礼拝に誘うことに驚かされたと言う。この1年間に誰も誘わなかったと言う人は13%に留まっている。

『ハートフォード宗教調査研究所』の調査では、いわゆる主流派のプロテスタント教会出席者の45%は誰かを誘うことはしない。

一方で、メガチャーチに接触した人は、理念として作られた計画に従うよりも個人的なニーズを充足させようとしており、その例としてメガチャーチ出席者の半分近くはそこでボランティア活動には加わらず、また4割弱は教会活動の『中心』にはならないことが分かった。」

スンマ氏はハートフォード神学校で宗教社会学を講じている。メガチャーチの急成長ぶりに着目して研究を進めて来た。今回の調査は、メガチャーチ12箇所に出席している2万4900人の回答を元にしたもの。

# 宗教の神学

1. はじめに
2. 宗教多元社会の歴史的経緯と今日の課題
3. 宗教的多元性に対する神学的応答

## 1. はじめに

## 「宗教の神学」の主題

- ※ キリスト教は、他の諸宗教をどのように理解するのか。
- ※ キリスト教は、他の諸宗教に直面して、どのような自己理解をするのか。
- ※ **宗教的多元性**を神学的にどのように解釈するのか。
- ※ **宗教間対話**はなぜ必要か。また、どのようにすれば促進することができるのか。

## 宗教が関係している紛争の例

- ※ 北アイルランド(プロテスタント、カトリック)
- ※ 中東(ユダヤ教、キリスト教、イスラーム)
- ※ ボスニア(カトリック、セルビア正教会、イスラーム)
- ※ インド(ヒンドゥー教、イスラーム、キリスト教)
- ※ インドネシア(イスラーム、キリスト教)
- ※ スリランカ(仏教、ヒンドゥー教)
- ※ スーダン(イスラーム、キリスト教)
- ※ 米・同時多発テロ(イスラーム、キリスト教)

ただし、宗教が紛争の「原因」ではないことに注意！

## 宗教間対話について

- ※ 様々な宗教間対話
  - ◆ 世界教会協議会が主催する宗教間対話
  - ◆ 世界宗教者平和会議
  - ◆ 比叡山宗教サミット
- ※ 私の経験
  - ◆ 仏教との対話
    - ・ 京都・宗教系大学院連合 ([www.kgurs.jp](http://www.kgurs.jp))
  - ◆ 一神教間の対話
    - ・ 同志社大学 一神教学際研究センター ([www.cismor.jp](http://www.cismor.jp))

## 2. 宗教多元社会の歴史的経緯と今日の課題

## キリスト教の形成と宗教的多元性

### ✦ イエス運動からキリスト教へ

- ◆ ユダヤ教との関係
- ◆ ギリシア・ローマの宗教との関係
  - ・ 例1: アテネでのギリシア人たちとの議論 (使徒言行録 17:16-34)
  - ・ 例2: 偶像に備えられた肉 (コリントの信徒への手紙一 8:1-13)

### ✦ コンスタンティヌス体制の中のキリスト教

- ◆ 313年、キリスト教はローマ帝国の公認宗教
- ◆ 強力な「**宗教的一元性**」の形成

7

## 宗教的多元性の土壌としての社会の「世俗化」

### ✦ 世俗化とは？

- ◆ もともとの意味は、宗教改革の時代に、土地が教会の支配から解放されること。
- ◆ キリスト教の社会的影響力が減退する現象。

### ✦ 世俗化がもたらしたもの

- ◆ 政治的には**民主主義**、経済的には**資本主義**、社会システム的には**官僚制**、文化的には**科学技術への信頼**を生み出した。
- ◆ 世俗化は西欧社会の近代化の原動力となった。
- ◆ 「公的領域」と「私的領域」の分離 → **政教分離**

8

## キリスト教の位置づけの変化

### ✦ 新島襄が米国で出会ったキリスト教は？

### ✦ 同志社設立頃の日本のキリスト教は？

- ◆ 仏教からの攻撃
- ◆ 日本基督一致教会(長老派・改革派)と組合教会の合同の可能性→頓挫

### ✦ 今日のキリスト教は？

### ✦ これらの変化を促した要因は何か？

9

## 宗教間対話、宗教の神学の課題

### ✦ 他者の宗教的感情の尊重。

### ✦ 諸宗教の共存条件の形成。

### ✦ 各宗教内におけるファンダメンタリストとリベラル派・穏健派の対話。

### ✦ 共通の社会問題、地球規模の問題への取り組み。

### ✦ 「科学的普遍主義」を相対化する力としての宗教的多元性の認識。科学との対話。

10

## 3. 宗教的多元性に対する神学的応答

11

## 宗教的多元性に対する3つの類型

1. 排他主義(exclusivism)
2. 包括主義(inclusivism)
3. 多元主義(pluralism)

12